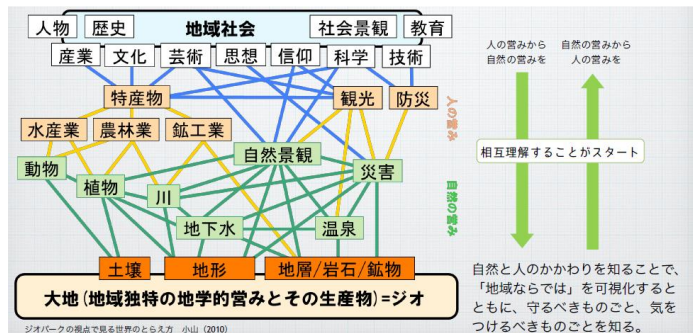
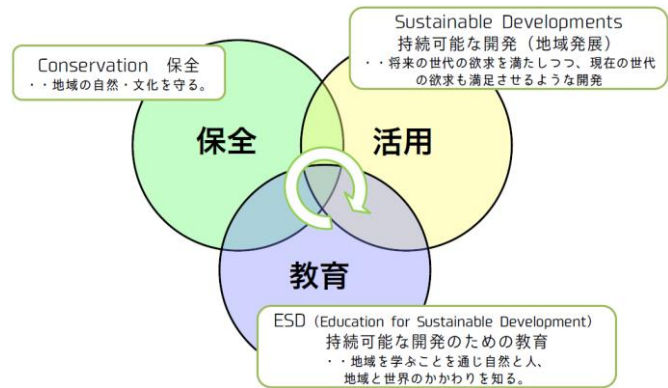


新学習指導要領「持続可能な社会の創り手 (ESD)」 ～学校教育で活用するジオパーク～

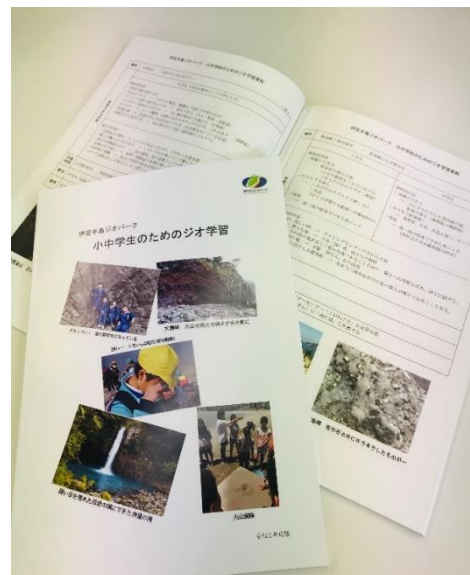
伊豆半島ジオパーク推進協議会は2018年4月に「地域ESD活動推進拠点」に登録されました。ESDとは、「Education for Sustainable Development」の頭文字をとったもので、日本語では「持続可能な開発のための教育」と訳されます。新学習指導要領の前文と総則に「持続可能な社会の創り手となる」との文言が盛り込まれています。ジオパーク学習は新学習指導要領に沿った学習を提供することができます。ジオパークは自然や文化そのものを学ぶこともでき、伊豆半島での「自然と人間とのかかわり」を体験・理解することを通じて、子どもたちに役立つ経験を提供します。つながりを理解し、環境保全や防災、産業、地域づくりなどを通じて持続可能な地域・地球づくりについて考えることのきっかけとなります。ジオパークを活用した教育活動は「地域のあらゆる自然・文化資源」を活用した観光やその他の産業を通じて、「持続可能な開発」を実現するため、重要な役割を担っています。



ジオ学習テキスト完成！ ～各ジオサイトで学べる要点をまとめ～

すでにご存知のことかと存じますが伊豆半島ジオパーク推進協議会では、教育活動の一環として伊豆半島管内の小中高校へ出前授業やフィールドワーク (ジオパーク学習) を行っております。

今地域が抱えている課題を総合の時間に取り組むこと (アクティブラーニング) で地域を持続可能にするために自分たちに出来ることに取り組む学習 (ESD) が求められており、子どもたちが、自分たちの住んでいる故郷の自然や歴史・文化を学ぶこと通して、故郷に対する誇りや愛着を育むことが持続可能な社会を創る礎となります。このような学びを通して故郷伊豆に誇りを持ち、将来自信を持って故郷を語れる大



ジオ学習テキスト

人になって欲しいという願いを込めてこのようなテキストを作りました。学校周辺のジオサイトや各ジオサイトで学べる内容などを記載しています。先生向けのテキストとなっておりますのでぜひ手に取ってご覧いただき、ジオパーク学習を活用してみてください。ジオパーク学習については推進協議会までお気軽にお問い合わせください。

テキストにつきましては、伊豆半島管内の小中学校へ順次配布してまいります。

全小学5年生へ「伊豆半島のひみつ」配布 ～マンガから学ぶ伊豆半島～

伊豆半島ジオパークを構成する15市町の小学校5年生に教育マンガ冊子「伊豆半島のひみつ」を配布しました。

伊豆半島ジオパークとはどういうものなのか、マンガで分かりやすく解説している入門編の一冊です。児童、生徒がジオパークに少しでも興味を持っていただくきっかけになればと思います。また、市町担当部署の方、先生方には、どんな内容なのか一度読んでいただきたいと思います。授業で使ってみたい、他学年や中学校での出前授業で配布をしたいなどご要望がございましたら、冊子をお送りいたしますので、推進協議会事務局までお気軽にお問い合わせください。



教育マンガ冊子「伊豆半島のひみつ」

おうちで旅する伊豆半島ジオパーク ～おうちでの楽しみ方を公開～

伊豆半島ジオパーク推進協議会は、新型コロナウイルスの影響で自由に外出できない中、WEB上で伊豆半島を楽しめる「おうちで伊豆半島ジオパーク」を開設しました。

コンテンツは「伊豆半島ジオパーク360」、「旅する気分のバーチャル背景」を用意しております。なかでも「伊豆半島ジオパーク360」の360°ツアーで旅する伊豆半島では、ジオリアや滑沢溪谷など計4か所を360°カメラで撮影し実際に歩いているような疑似体験をすることができます。また解説や動画を見ることが可能です。本当は直接お越しいただいて水や風の音、岩の手触りを楽しみ、ジオガイドの話を聞きながら伊豆半島を旅してもらいたいのですが、ここでもそうした雰囲気の一部を楽しんでいただければと思います。



URL : <https://izugeopark.org/2020/05/16/ouchi/>

《編集後記》

今年度もはや2カ月が経とうとしています。新型コロナウイルスの影響もあり、みなさん慌ただしくお過ごしだと思います。推進協議会は「ジオ学習テキスト」を作成し各市町、各小中学校へ配布しております。学校周辺にあるジオサイトやジオ学習を行う意図を知っていただければと思います。制作にはジオガイドの方にもご協力していただきました。今は難しいかもしれませんが、各学校でジオ学習が実施されることを期待しております。

(事務局 早川)